

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 3-3 局・課名： 教育委員会事務局 学校指導課

事業名	学校図書館教育推進事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			74,498	81,500	102,623	
【目的】 学校図書館の3つの機能(読書センター・学習センター・情報センター)を構築し、学校図書館の活性化を図る。 【内容】 ○学校図書館職員(OB会計年度任用職員)を拠点校に配置 ・5小中学校(月州中、三宝小、浜寺東小、東深井小、野田中)を各区の事業推進の拠点として、有資格者の「学校図書館職員」を配置する。 ○学校司書(会計年度任用職員)を小中学校に配置(拠点校を除く) ・中学校21名を継続して任用。 ・小学校44名を新規任用。計65名の学校司書を配置する。 ○学校図書館サポーターの配置 ・司書教諭を支援する人材として「学校図書館サポーター」を配置する。 ○読書ノートの配付・活用の推進 ○研修の実施 ○学校図書館職員による巡回訪問の実施 ○市立図書館と学校教育担当者が定期的に小学校の学校図書館を巡回訪問する学校図書館チーム支援の実施 【今年度要求のポイント】 現在全中学校に学校司書・学校図書館職員を配置している。次年度は中学校と同様、専門性のある人材を全小学校に配置する。 小学校図書館サポーターの1校あたりの配当回数は、学校司書が配置された場合を鑑み、105回とする。(学校司書が配置されなかった場合は201回)	債務負担行為 期間 R ~ R	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目		元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
	学校図書館職員(OB会計年度任用職員)		14,618	15,003	5名、報酬他	
	学校司書(会計年度任用職員)		17,640	55,510	65名、報酬他	
	学校図書館サポーター謝礼金		47,975	29,545		
	その他		1,267	2,565		
	合計		81,500	102,623		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～元年度)】 ・拠点校5小中学校 ・学校司書41中学校 ・学校図書館サポーター (小:年201回、中学校:年51回) ・学校図書館チーム支援		【2年度】 ・拠点校5小中学校 ・学校司書41中学校 ・学校司書89小学校 ・学校図書館サポーター (小:年105回、中学校:年70回) ・学校図書館チーム支援		【今後予定(3年度～)】 ・拠点校5小中学校(4年後以降減少) ・学校司書41中学校 ・学校司書89小学校 ・学校図書館サポーター (小:年105回、中学校:年70回) ・学校図書館チーム支援	
その他 特記事項						
関連事業:						